

(整理番号記入欄)

A				
---	--	--	--	--

## 通信制高等学校の第三者評価に関するアンケート（通信制高等学校用）

国立大学法人 山梨大学 大学教育研究開発センター  
通信制高等学校の第三者評価制度構築に関する研究会

### <回答にあたっての留意事項>

- 回答は、各設問の指示にしたがい、該当する番号に○をつけ、必要箇所には語句をご記入ください。
- 各設問への回答は、必ずしも学校としての公式見解である必要はありません。回答者の個人的な見解でも結構です。ぜひとも率直なご意見をお聞かせください。
- 設問の最後に学校および回答者のプロフィールを可能な範囲でお聞かせいただくことをお願いしておりますが、寄せられた回答は統計的に処理し、個別の回答者が特定される形で公表することはありません。
- アンケートは2011年1月15日までにご返送ください。

※ 設問 1-1 および 1-2 については、お手数ですが別添の資料 3 をご覧になりながらご回答ください。

(設問 1-1) 本年 7 月に改訂された文部科学省『学校評価ガイドライン』には、資料 3 のような第三者評価を行う際の評価項目・評価の観点例が評価領域・分野ごとに示されています。

仮に通信制高校の第三者評価を行なう場合、それぞれの評価領域・分野を評価対象とすることは、①質的保証の観点および②経営支援の観点からどの程度必要だと思いますか。必要性の程度を 4 段階（4 : 「必要」、3 : 「どちらかといえば必要」、2 : 「どちらかといえば必要ない」、1 : 「必要ない」として）で評定してください。回答は、それぞれの観点ごとに、いずれかの番号に○をつけてください。

なお、①質的保証の観点、②経営支援の観点とは、本アンケートにおいては以下を意味するものとします。

- ①質的保証の観点 : 学校としての機能をきちんと果たしているかどうかを保護者や行政当局に対して情報提供するために、第三者の目で評価することが必要かどうか。
- ②経営支援の観点 : 貴校の学校経営の改善にとって第三者の目で評価することが必要かどうか。

評価の領域・分野	回 答 欄			
	①質的保証の観点		②経営支援の観点	
	必要	必要ない	必要	必要ない
■ 組織運営等の状況				
○学校の組織運営の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○学校と設置者の連携の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○目標設定と自己評価の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○学校関係者評価の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
■ 授業等の状況				
○教育課程等の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○授業の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○特別支援教育の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○教職員の研修の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
■ 指導・管理の状況				
○生徒指導の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○児童生徒の人格的発達の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○保健管理の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○安全管理の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○キャリア教育（進路指導）の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○部活動の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
■ 家庭・地域との連携協力の状況				
○学校に対する児童生徒・保護者の意見・要望等の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○学校に関する情報提供の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○保護者・地域社会との連携の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )

(設問1-2) ①資料3に示されている評価項目・評価の観点例のうち、特に通信制高校の第三者評価を行う場合に必要と思われる項目や観点がありましたら資料3の該当する項目の番号に○をつけてアンケートの回答用紙とともにご返送ください。

逆に、②資料3に示されていないが特に通信制高校の第三者評価を行う場合に必要と思われる項目や観点がありましたらその具体的内容を、それぞれ下記の自由記述欄にご記入ください。

**【自由記述欄】**

(設問2) 現在、貴校が特に課題として抱えていることは何ですか。該当する選択肢の番号に○をつけてください(複数選択可)。なお、7を選択された場合には、その内容をお書きください。

1. 難関大学(芸術系含む)進学希望者の学力向上
2. 基礎的な学力の定着
3. 自主学習習慣の定着
4. 学校内外での生活指導
5. 発達障害・学習障害をもつ生徒への個別指導
6. レポートやスクーリングへの取り組みが遅れている生徒への個別指導
7. その他

(設問3) 現在貴校において、**教育の質を維持・向上するために取り組んでいること**は何ですか。該当する選択肢の番号に○をつけてください(複数選択可)。なお、14を選択された場合には、その内容をお書きください。

1. 基礎学力の定着を目的とした独自科目の設置
2. 成績優秀者を対象とした独自科目の設置
3. CMS (Course Management System) を活用した学習状況の把握
4. スクーリングの授業を繰り返し見られるようにするための動画配信
5. 生徒との面接機会の確保
6. 生徒同士の学習集団づくり
7. 電子メール等 ICT を活用した質問応答
8. レポートやスクーリングの際の指導の厳格化
9. 成績評価の厳格化
10. レポート添削者の研修
11. スクーリング実施者に対する研修
12. 協力校の担当者との定期的な打合せ
13. サポート校の指導員に教員免許所持者を採用
14. その他

( )

(設問4) 生徒が取得する**単位の実質化**(一定時間の学習量の確保や一定レベルへの学力の到達など)を図るために、どのような工夫をしていますか。以下の自由記述欄にお書きください。

【自由記述欄】

(設問5) 通信制高校の教育の質を維持・向上するために**行政に期待する役割**は何ですか。以下の自由記述欄にお書きください。

【自由記述欄】

(設問6) 現在の自己評価・学校関係者評価は貴校の教育の質の維持・向上にどの程度有効に機能していますか。4段階(4:「有効である」、3:「どちらかといえば有効である」、2:「どちらかといえば役に立たない」、1:「役に立たない」として)で評定し(該当する番号に○をつけてください)、その理由を書いてください。

自己評価	有効		役に立たない
	( 4	3	2 1 )
評定した理由			

学校関係者評価	有効		役に立たない
	( 4	3	2 1 )
評定した理由			

(設問7) 第三者評価において専門的な助言が得られる場合、どのような点についての助言を必要としていますか。該当する選択肢の番号に○をつけてください(複数選択可)。なお、9を選択された場合には、その内容をお書きください。

1. 学校運営全般についての助言
2. 学校の重点的取組みについての助言
3. 学校がすでに取り組んでいることをサポートするような助言
4. 学校に新しい気付きを与えるような助言
5. 学校の課題についての助言
6. 学校の課題に対する改善策についての助言
7. 自己評価・学校関係者評価についての助言
8. 設置者の取組みについての助言
9. その他の助言

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(設問8) 第三者評価が自己評価や学校関係者評価の支援をする場合、**時間的・経済的な制約を無視する**とすれば、評価者にはどのような活動を期待したいですか。該当する選択肢の番号に○をつけてください(複数選択可)。なお、それぞれの設問においてその他を選択された場合には、その内容をお書きください。

<資料閲覧>

1. 自己評価表
2. 学校関係者評価表
3. 週案
4. 学校経営計画等の計画文書
5. 財務会計関連の帳簿類
6. 校内研究等の紀要類
7. 学校・学級だより
8. その他

( )

<インタビュー>

1. 管理職
2. ベテラン教員
3. ミドルリーダー層の教員
4. 若手教員
5. 養護教諭
6. 司書教諭
7. 事務職員
8. 生徒
9. 保護者
10. 学校評議員
11. 学校関係者評価委員
12. 地域住民
13. 設置者(理事者)
14. 卒業生
15. 卒業生の雇用主
16. PTA役員
17. 協力校の教員
18. 技能連携校の教員
19. サポート校の教員
20. その他

( )

<活動の観察>

1. 面接指導の状況
2. 登下校の様子
3. 校内研究
4. 特別活動の様子
5. その他

( )

<施設の見学>

1. 本校
2. 本校以外の面接指導実施施設
3. 協力校
4. 技能連携校
5. サポート校

<その他の活動>

1. 年間を通した定期的な訪問
2. 学校経営計画作成時の支援
3. 自己評価実施計画作成時の支援
4. 自己評価結果分析時の支援
5. 学校関係者評価者への支援
6. 学校関係者評価報告書作成時の支援
7. その他

( )

☆ 最後に貴校および回答者のプロフィールを差し支えない範囲でお知らせください。  
該当する番号に○をつけ、必要に応じて数値や語句を記入してください。

所在地 1. 北海道・東北 2. 関東・甲信越 3. 東海・北陸  
4. 近畿 5. 中国・四国 6. 九州・沖縄

設置者の別 1. 都道府県／市町村 2. 学校法人（構造改革特区外）  
3. 学校法人（構造改革特区内） 4. NPO 法人  
5. 学校設置会社 6. その他（ ）

設立年 西暦 \_\_\_\_\_ 年

生徒募集の範囲 1. 狭域 2. 広域（全国） 3. 広域（2以外）

在籍生徒数 約 \_\_\_\_\_ 名

本校以外の面接指導場所の状況（複数選択可）

1. 本校のみ 2. 協力校 3. 集団学習場  
4. サポート校 5. 技能連携校

高校名 \_\_\_\_\_

役職 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

連絡先（電話 — — / e-mail @ \_\_\_\_\_）

質問は以上です。お忙しいところご協力くださりありがとうございました。

(整理番号記入欄)

B				
---	--	--	--	--

## 通信制高等学校の第三者評価に関するアンケート（教育委員会用）

国立大学法人 山梨大学 大学教育研究開発センター  
通信制高等学校の第三者評価制度構築に関する研究会

### <回答にあたっての留意事項>

- 回答は、各設問の指示にしたがい、該当する番号に○をつけ、必要箇所には語句をご記入ください。
- 各設問への回答は、必ずしも委員会としての公式見解である必要はありません。回答者の個人的な見解でも結構です。ぜひとも率直なご意見をお聞かせください。
- 設問の最後に回答者のプロフィールを可能な範囲でお聞かせいただくことをお願いしておりますが、寄せられた回答は統計的に処理し、個別の回答者が特定される形で公表することはありません。
- 回答用紙は2011年1月15日までにご返送ください。

※ 設問 1-1 および 1-2 については、お手数ですが別添の資料 3 をご覧になりながらご回答ください。

(設問 1-1) 本年 7 月に改訂された文部科学省『学校評価ガイドライン』には、資料 3 のような第三者評価を行う際の評価項目・評価の観点例が評価領域・分野ごとに示されています。

仮に通信制高校の第三者評価を行なう場合、それぞれの評価領域・分野を評価対象とすることは、①質的保証の観点および②経営支援の観点からどの程度必要だと思いますか。必要性の程度を 4 段階（4 : 「必要」、3 : 「どちらかといえば必要」、2 : 「どちらかといえば必要ない」、1 : 「必要ない」として）で評定してください。回答は、それぞれの観点ごとに、いずれかの番号に○をつけてください。

なお、①質的保証の観点、②経営支援の観点とは、本アンケートにおいては以下を意味するものとします。

- ①質的保証の観点 : 学校としての機能をきちんと果たしているかどうかを保護者や行政当局に対して情報提供するために、第三者の目で評価することが必要かどうか。
- ②経営支援の観点 : 貴校の学校経営の改善にとって第三者の目で評価することが必要かどうか。

評価の領域・分野	回 答 欄			
	①質的保証の観点		②経営支援の観点	
	必要	必要ない	必要	必要ない
■ 組織運営等の状況				
○学校の組織運営の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○学校と設置者の連携の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○目標設定と自己評価の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○学校関係者評価の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
■ 授業等の状況				
○教育課程等の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○授業の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○特別支援教育の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○教職員の研修の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
■ 指導・管理の状況				
○生徒指導の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○児童生徒の人格的発達の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○保健管理の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○安全管理の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○キャリア教育（進路指導）の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○部活動の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
■ 家庭・地域との連携協力の状況				
○学校に対する児童生徒・保護者の意見・要望等の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○学校に関する情報提供の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )
○保護者・地域社会との連携の状況	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )	( 4 3 2 1 )

(設問1-2) ①資料3に示されている評価項目・評価の観点例のうち、特に通信制高校の第三者評価を行う場合に必要と思われる項目や観点がありましたら資料3の該当する項目の番号に○をつけてアンケートの回答用紙とともにご返送ください。

逆に、②資料3に示されていないが特に通信制高校の第三者評価を行う場合に必要と思われる項目や観点がありましたらその具体的内容を、それぞれ下記の自由記述欄にご記入ください。

**【自由記述欄】**

(設問2) 現在、貴委員会管轄下の通信制高校が特に課題として抱えていることは何ですか。該当する選択肢の番号に○をつけてください(複数選択可)。なお、7を選択された場合には、その内容をお書きください。

1. 難関大学(芸術系含む)進学希望者の学力向上
2. 基礎的な学力の定着
3. 自主学習習慣の定着
4. 学校内外での生活指導
5. 発達障害・学習障害をもつ生徒への個別指導
6. レポートやスクーリングへの取り組みが遅れている生徒への個別指導
7. その他

(設問3) **通信制による教育の質を維持・向上**や生徒が取得する**単位の実質化**(一定時間の学習量の確保や一定レベルへの学力の到達など)を図るために、どのような助言・指導をしていますか。以下の自由記述欄にお書きください。

【自由記述欄】

(設問4) 設問3の他に、現時点では実現性が低いと考えられるものも含め、**通信制高校の教育の質を維持・向上**するために行政が果たすべき役割は何だとお考えですか。以下の自由記述欄にお書きください。

【自由記述欄】

(設問5) 現在の自己評価・学校関係者評価は管轄下にある通信制高校の教育の質の維持・向上にどの程度有効に機能していますか。4段階（4：「有効である」、3：「どちらかといえば有効である」、2「どちらかといえば役に立たない」、1：「役に立たない」として）で評定し（該当する番号に○をつけてください）、その理由を書いてください。

	有効		役に立たない	
自己評価	( 4	3	2	1 )
評価した理由				
	有効		役に立たない	
学校関係者評価	( 4	3	2	1 )
評価した理由				

(設問6) 第三者評価において専門的な助言が得られる場合、どのような点についての助言を期待したいとお考えですか。該当する選択肢の番号に○をつけてください（複数選択可）。なお、9を選択された場合には、その内容を以下の自由記述欄にお書きください。

1. 学校運営全般についての助言
2. 学校の重点的取組みについての助言
3. 学校がすでに取り組んでいることをサポートするような助言
4. 学校に新しい気付きを与えるような助言
5. 学校の課題についての助言
6. 学校の課題に対する改善策についての助言
7. 自己評価・学校関係者評価についての助言
8. 設置者の取組みについての助言
9. その他の助言（以下の自由記述欄にお書きください）

【自由記述欄】

(設問7) 第三者評価が自己評価や学校関係者評価の支援をする場合、**時間的・経済的な制約を無視する**とすれば、評価者にはどのような活動を期待したいですか。該当する選択肢の番号に○をつけてください(複数選択可)。なお、それぞれの設問においてその他を選択された場合には、その内容を以下の自由記述欄にお書きください。

<資料閲覧>

1. 自己評価表
2. 学校関係者評価表
3. 週案
4. 学校経営計画等の計画文書
5. 財務会計関連の帳簿類
6. 校内研究等の紀要類
7. 学校・学級だより
8. その他

<インタビュー>

1. 管理職
2. ベテラン教員
3. ミドルリーダー層の教員
4. 若手教員
5. 養護教諭
6. 司書教諭
7. 事務職員
8. 生徒
9. 保護者
10. 学校評議員
11. 学校関係者評価委員
12. 地域住民
13. 設置者(理事者)
14. 卒業生
15. 卒業生の雇用主
16. PTA役員
17. 協力校の教員
18. 技能連携校の教員
19. サポート校の教員
20. その他

<活動の観察>

1. 面接指導の状況
2. 登下校の様子
3. 校内研究
4. 特別活動の様子
5. その他

<施設の見学>

1. 本校
2. 本校以外の面接指導実施施設
3. 協力校
4. 技能連携校
5. サポート校

<その他の活動>

1. 年間を通じた定期的な訪問
2. 学校経営計画作成時の支援
3. 自己評価実施計画作成時の支援
4. 自己評価結果分析時の支援
5. 学校関係者評価者への支援
6. 学校関係者評価報告書作成時の支援
7. その他

☆ 最後に貴委員会および回答者のプロフィールを差し支えない範囲でお知らせください。  
該当する番号に○をつけ、必要に応じて数値や語句を記入してください。

所在地 1. 北海道・東北      2. 関東・甲信越      3. 東海・北陸  
4. 近畿      5. 中国・四国      6. 九州・沖縄

管轄下にある通信制高校の数 \_\_\_\_\_ 校

都道府県／市町村名 \_\_\_\_\_

役職 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

連絡先 (電話      —      —      / e-mail      @      )

質問は以上です。お忙しいところご協力くださりありがとうございました。

(整理番号記入欄)

C				
---	--	--	--	--

## 通信制高等学校の第三者評価に関するアンケート（設置認可権者用）

国立大学法人 山梨大学 大学教育研究開発センター  
通信制高等学校の第三者評価制度構築に関する研究会

### <回答にあたっての留意事項>

- 回答は、各設問の指示にしたがい、該当する番号に○をつけ、必要箇所には語句をご記入ください。
- 各設問への回答は、必ずしも都道府県あるいは市町村としての公式見解である必要はありません。通信制高等学校の設置認可をご担当されている方の個人的な見解でも結構です。ぜひとも率直なご意見をお聞かせください。
- 設問の最後に回答者のプロフィールを可能な範囲でお聞かせいただくことをお願いしておりますが、寄せられた回答は統計的に処理し、個別の回答者が特定される形で公表することはありません。
- 回答用紙は2011年1月15日までにご返送ください。

(設問1) 本年7月に改訂された文部科学省『学校評価ガイドライン』には、別添の資料3のような第三者評価を行う際の評価項目・評価の観点例が示されています。仮に通信制高校の第三者評価を行なう場合、設置認可権者として認可対象の通信制高等学校について、どのような評価の分野に関連した情報を得ることを期待しますか?期待する程度を4段階(4:「是非必要」…1:「全く必要ない」として)で評定してください。回答は、いずれかの番号に○をつけてください。

なお、別添資料3に示されている評価項目・評価の観点例のうち、特に通信制高校の第三者評価を行う場合に必要と思われる項目や観点がありましたら資料3の該当する項目の番号を、逆に資料に示されていないが特に通信制高校の第三者評価を行う場合に必要と思われる項目や観点がありましたらその具体的内容を、それぞれ下記の自由記述欄にご記入ください。

評価の領域・分野	回答欄
■ 組織運営等の状況	
○学校の組織運営の状況	( 4 3 2 1 )
○学校と設置者の連携の状況	( 4 3 2 1 )
○目標設定と自己評価の状況	( 4 3 2 1 )
○学校関係者評価の状況	( 4 3 2 1 )
■ 授業等の状況	
○教育課程等の状況	( 4 3 2 1 )
○授業の状況	( 4 3 2 1 )
○特別支援教育の状況	( 4 3 2 1 )
○教職員の研修の状況	( 4 3 2 1 )
■ 指導・管理の状況	
○生徒指導の状況	( 4 3 2 1 )
○児童生徒の人格的発達の状況	( 4 3 2 1 )
○保健管理の状況	( 4 3 2 1 )
○安全管理の状況	( 4 3 2 1 )
○キャリア教育(進路指導)の状況	( 4 3 2 1 )
○部活動の状況	( 4 3 2 1 )
■ 家庭・地域との連携協力の状況	
○学校に対する児童生徒・保護者の意見・要望等の状況	( 4 3 2 1 )
○学校に関する情報提供の状況	( 4 3 2 1 )
○保護者・地域社会との連携の状況	( 4 3 2 1 )

【自由記述欄】

(設問2) 通信制高等学校について寄せられる苦情にはどのようなものがありますか？  
以下の自由記述欄にお書きください。その苦情が広域の学校あるいは狭域の学校に限られるような場合にはその旨もあわせてお書きください。

**【自由記述欄】**

(設問3) 通信制高等学校について設置認可を担当する部署として苦慮していることはありますか？以下の自由記述欄にお書きください。その苦情が広域の学校あるいは狭域の学校に限られるような場合にはその旨もあわせてお書きください。

**【自由記述欄】**

(設問4) 他都道府県等の設置認可対象となっている通信制高校で、貴都道府県等を生徒募集地域としている高校について、特に把握しておきたい情報はありますか。該当する選択肢の番号に○をつけてください（複数選択可）。なお、5を選択された場合には、その内容を以下の自由記述欄にお書きください。

1. 貴都道府県等在住の生徒数
2. 貴都道府県内のサポート校の設置状況
3. 設置法人の財務情報
4. 設置法人の事業計画
5. その他（以下の自由記述欄にお書きください）

**【自由記述欄】**

(設問5) 貴都道府県等として、通信制高等学校の設置認可についてどのような方針をお持ちでしょうか(複数回答可)。該当する選択肢の番号に○をつけてください(複数選択可)。また、そのような方針を採っている理由を理由記述欄にお書きください。

なお、6を選択された場合には、その内容を以下の自由記述欄にお書きください。

1. 狭域の通信制高校の認可についてのみ申請を受けている
2. 狭域の通信制高校の認可については申請を受けていない
3. 広域の通信制高校の生徒募集地域の打診が他都道府県からなされた場合は納得いく理由のない限りなるべく拒否するようにしている
4. 広域の通信制高校の設置認可申請には前向きに対応している
5. 広域の通信制高校の設置認可申請は原則として受けていない
6. その他(以下の自由記述欄にお書きください)

【選択した理由記述欄】

【自由記述欄】

☆ 最後に回答された方のプロフィールを差し支えない範囲でお知らせください。

都道府県／市町村名 \_\_\_\_\_

部署名 \_\_\_\_\_

役職 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

連絡先 (電話 \_\_\_\_\_ / e-mail \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_ )

質問は以上です。お忙しいところご協力くださりありがとうございました。

## 『学校評価ガイドライン』[平成22年改訂][参考2-2]に示された「第三者評価の評価項目・観点の例」

領域・分野	番号	第三者評価の評価項目・観点の例
組織運営等の状況	○学校の組織運営の状況	1-1-1 ・校長など管理職は、適切にリーダーシップを発揮し、他の教職員から信頼を得ているか 1-1-2 ・校務分掌や主任制が適切に機能するなど、組織的な運営・責任体制が整備されているか 1-1-3 ・職員会議等が学校運営において有効に機能しているか 1-1-4 ・勤務時間管理や職専免研修の承認状況等、服務監督が適切に行われているか 1-1-5 ・県費・市費など学校が管理する公費の経理など、学校の財務運営が適切に行われているか 1-1-6 ・危機管理やリスク管理、情報管理等の方針が示され、関係者に周知されているか
	○学校と設置者の連携の状況	1-2-1 ・設置者が明確な教育方針等を示し、それに基づいて教育活動その他の学校運営を行うよう指導しているか 1-2-2 ・設置者の示す明確な教育方針等に基づいて教育目標を設定し、教育活動その他の学校運営を行っているか 1-2-3 ・学校の裁量により執行できる予算の措置など、学校の裁量を高め、学校が自ら改善策を講じやすくする工夫がなされているか 1-2-4 ・学校と設置者が、児童生徒の状況(学力等の状況や問題行動等)や安全管理等(不審者情報等)に関する情報を適切に共有しているか 1-2-5 ・学校が課題と考える事項について設置者と共通理解が図られているか 1-2-6 ・学校と設置者が連携し、施設・設備の整備・活用等が適切に図られているか 1-2-7 ・学校と設置者が連携し、教材・教具・図書等の整備や学校教育の情報化が適切になされているか
	○目標設定と自己評価の状況	1-3-1 ・児童生徒や学校の実態、保護者や地域の意見・要望等を踏まえて教育目標を設定しているか 1-3-2 ・学校の状況を踏まえ重点化された中・短期の目標が定められているか 1-3-3 ・自己評価の項目は、学校の重点目標を踏まえたものになっているか 1-3-4 ・自己評価の結果が具体的な学校運営の改善に活用されているか 1-3-5 ・自己評価が組織的に実施されているか 1-3-6 ・外部アンケート等を実施し、自己評価を行う上での参考としているか、また児童生徒・保護者の匿名性の担保に配慮しているか
	○学校関係者評価の状況	1-4-1 ・学校関係者評価が自己評価の結果を踏まえて実施されているか 1-4-2 ・学校関係者評価のための体制は適切か 1-4-3 ・学校関係者評価の結果が具体的な学校運営の改善に活用されているか
授業等の状況	○教育課程等の状況	2-1-1 ・学校の教育目標を踏まえて教育課程が編成・実施され、その考え方について教職員間で共有されているか 2-1-2 ・児童生徒の学力・体力の状況を把握し、それを踏まえて教育課程が編成され、PDCAサイクルに基づいて適切に改善されているか 2-1-3 ・学校図書館の計画的利用や、読書活動の推進に取り組んでいるか 2-1-4 ・体験活動、学校行事などが、適切な管理体制の下に実施されているか 2-1-5 ・各教科・道徳・総合的な学習の時間・特別活動の年間指導計画や週案などが適切に作成されているか、また指導体制が整備され、授業時数の配当が適切に行われているか 2-1-6 ・幼小連携、小中連携、中高連携など学校間の円滑な接続を図るための取組が行われているか
	○授業の状況	2-2-1 ・体験的な学習や問題解決的な学習、児童生徒の興味・関心を生かした自主的・自発的な学習が適切に行われているか 2-2-2 ・発問、板書、指名など、各教員の指導性が各教科の授業において適切に発揮されているか 2-2-3 ・個別指導や習熟度に応じた指導、補充的な学習や発展的な学習など、個に応じた指導が適切に行われているか 2-2-4 ・ティーム・ティーチング指導などにおいて、教員間で適切な役割分担がなされているか 2-2-5 ・視聴覚教材や教育機器、コンピュータや情報通信ネットワークを効果的に活用した授業が行われているか 2-2-6 ・授業や教材の開発に外部人材を活用し、より良いものとする工夫がなされているか 2-2-7 ・学習指導要領や設置者が定める基準の通り、学校全体として、児童生徒の発達段階や学力、能力に即した指導が行われているか
	○特別支援教育の状況	2-3-1 ・特別支援教育のための校内支援体制(校内委員会の設置、特別支援教育コーディネータの指名、研修の実施等)が適切に整備されているか 2-3-2 ・特別な支援を必要とする児童生徒について、個別の指導計画や個別の教育支援計画が適切に作成されているか 2-3-3 ・特別支援学校や特別支援学級の児童生徒と通常の学級の児童生徒との交流及び共同学習が適切に行われているか 2-3-4 ・特別な支援を必要とする児童生徒について、医療、福祉など関係機関との連携が適切に図られているか
	○教職員の研修の状況	2-4-1 ・授業研究を全教員が行うことや、授業研究を継続的に実施することなどを通じ、授業改善に全校的に取り組んでいるか 2-4-2 ・校内研修の課題が適切に設定され、実施されているか 2-4-3 ・教職員が積極的に校内研修・校外研修に参加しているか 2-4-4 ・臨時的に任用された教員(臨時採用・非常勤講師等)の資質の確保・向上を図る取組が行われているか 2-4-5 ・教員の指導の状況を的確に把握するとともに、指導が不適切な教員への対応が適切になされているか 2-4-6 ・校長等の管理職が定期的に授業観察を行い、教員に対して適切な指導・助言をしているか

指導・管理の状況	○生徒指導の状況	<p>3-1-1 ・学校の教職員全体で児童生徒の状況についての理解を共有し、生徒指導に取り組む体制が整備されているか</p> <p>3-1-2 ・児童生徒の問題行動の状況を共有し、適切に対処できているか</p> <p>3-1-3 ・保護者や地域社会、関係機関等との連携協力の下で生徒指導が行われているか</p> <p>3-1-4 ・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等との連携が効果的になされているか</p> <p>3-1-5 ・生徒指導のための教育相談が計画的に行われているか</p>
	○児童生徒の人格的発達状況	<p>3-2-1 ・自ら考え、自主的・自律的に行動でき、自らの言動に責任を負うことができる児童生徒を育成するための指導を行っているか</p> <p>3-2-2 ・相手の人格を尊重し、豊かな人間関係を構築できる児童生徒を育成するための指導を行っているか</p> <p>3-2-3 ・児童生徒の適性を発見し、能力を引き出すことで、自己有用感を持った児童生徒を育成するための指導を行っているか</p> <p>3-2-4 ・社会の一員としての意識(公平、公正、勤労、奉仕、公共心、公德心や情報モラルなど)を身につけた児童生徒を育成するための指導を行っているか</p> <p>3-2-5 ・保護者と連携協力して、基本的な生活習慣を身につけた児童生徒を育成するための指導を行っているか</p> <p>3-2-6 ・命の大切さや環境の保全などについての指導を行っているか</p>
	○保健管理の状況	<p>3-3-1 ・児童生徒の保健管理(薬物乱用防止、心のケア等を含む)のための体制が整備され、保健指導・保健相談が適切に実施されているか</p> <p>3-3-2 ・法定の学校保健計画が作成され、適切に実施されているか</p> <p>3-3-3 ・日常の健康観察や、疾病予防、児童生徒の自己健康管理能力向上のための取組、健康診断が適切に実施されているか</p> <p>3-3-4 ・家庭や地域の保健・医療機関等との連携協力の下で保健指導が行われているか</p>
	○安全管理の状況	<p>3-4-1 ・学校事故や不審者の侵入等の緊急事態発生時に適切に対応できるよう、危機管理マニュアル等が作成され、活用されているか</p> <p>3-4-2 ・法定の学校安全計画や、学校防災計画等は作成・実施されているか</p> <p>3-4-3 ・校舎や通学路等の安全点検や教職員・児童生徒の安全対応能力の向上を図るための取組が定期的に行われているか</p> <p>3-4-4 ・家庭や地域の関係機関、団体との連携を図りつつ、児童生徒の安全を確保するための具体的な取組が行われているか</p>
	○キャリア教育(進路指導)の状況	<p>3-5-1 ・学校の教職員全体として組織的にキャリア教育(進路指導)に取り組んでいるか</p> <p>3-5-2 ・児童生徒の能力・適性等を発見するための工夫等が適切に行われているか</p> <p>3-5-3 ・児童生徒の能力・適正等の理解のために必要な個人的資料や、進路情報が適切に収集され、活用されているか</p> <p>3-5-4 ・進路相談(キャリア・カウンセリング)が適切に実施されているか</p> <p>3-5-5 ・児童生徒の適切な勤労観・職業観の形成や社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力・態度を育成するための体系的・系統的な指導が行われているか</p> <p>3-5-6 ・保護者や地域社会、企業等との連携協力の下でキャリア教育(進路指導)が行われているか</p> <p>3-5-7 ・キャリア教育(進路指導)のための施設設備が整備されているか</p> <p>3-5-8 ・職場体験や就業体験が適切に実施されているか</p>
家庭・地域との連携協力の状況	○部活動の状況	<p>3-6-1 ・部活動が、適切な管理体制の下に積極的に実施されているか</p> <p>3-6-2 ・部活動が、教職員全体の協力体制の下で実施されているか</p> <p>3-6-3 ・部活動の実施にあたり、外部指導者を活用するなど地域社会との連携が図られているか</p>
	○学校に対する児童生徒・保護者の意見・要望等の状況	<p>4-1-1 ・児童生徒・保護者の学校への満足度や要望を把握するための取組を行っているか</p> <p>4-1-2 ・児童生徒・保護者から寄せられた具体的な意見や要望に、適切に対応しているか</p> <p>4-1-3 ・授業など学校に対する評価が実施されている場合、評価を行った児童生徒・保護者の匿名性の担保に配慮しているか</p>
	○学校に関する情報提供の状況	<p>4-2-1 ・学校に関する様々な情報が、分かり易く、かつ適切な分量で提供されているか</p> <p>4-2-2 ・児童生徒等の個人情報の保護と積極的な情報提供とのバランスに配慮しているか</p> <p>4-2-3 ・学校便りや学級便りの発行など、主として保護者を対象とした情報の伝達・公開が適切に行われているか</p> <p>4-2-4 ・ホームページの活用をはじめ、広く地域住民等に学校に関する情報を周知し、提供するための取組を行っているか</p> <p>4-2-5 ・ホームページに校長名、学校の所在地、連絡先、学級数、児童生徒数、教育課程などの基本的な情報が提供され、情報が定期的に更新されているか</p> <p>4-2-6 ・保護者を対象に学校の教育活動についての説明会を実施したり、学校便りを学区内の住宅に配付したり掲示板等に張り出すなど、学校に関する様々な情報が、その想定される受け手に応じた多様な媒体を用いて提供されているか</p>
	○保護者・地域社会との連携の状況	<p>4-3-1 ・保護者、地域住民は学校運営に積極的に参画し、協力しているか</p> <p>4-3-2 ・保護者や地域住民の意見を取り入れる機会を積極的に設けているか、また、保護者や地域住民から寄せられた具体的な要望や意見を把握し、適切に対応しているか</p> <p>4-3-3 ・学校開放等を適切に実施しているか</p> <p>4-3-4 ・地域の自然や文化財、伝統行事などの教育資源が活用されているか</p> <p>4-3-5 ・授業や教材の開発に地域の人材などを活用し、より良いものとする取組を行っているか</p> <p>4-3-6 ・放課後子ども教室等の放課後対策事業において、事業関係者と教職員間で、必要な情報交換等の連携協力が適切に行われているか</p>